

行 政 報 告

令和7年度福島町議会定例会3月会議の開催にあたり、定例会2月会議以降の行政報告を申し上げます。

1 第2青函トンネル構想の実現に向けた活動について

2月10日、札幌市内において北海道土木技術会トンネル研究委員会が主催する「2026 トンネル技術研究発表会」が開催され、当町の「第2青函トンネル構想を実現する会」にもご案内いただき、私と副会長の石岡商工会長の2名で出席してまいりました。

研究発表会では竜飛鉄道建設所副所長を務められ、その後、札幌工事事務所所長として長らく青函トンネルの工事及び維持管理に携われた吉川大三氏による特別講演が行われ、出席された会員の皆様に、第2青函トンネルの重要性、必要性を認識していただく良い機会となりました。

また、3月6日には、衆議院第2議員会館において、昨年12月9日に設立した「第2青函トンネル建設プロジェクト推進議員連盟」の勉強会が開催され、私と実現する会副会長の溝部議長、石岡商工会長の3名で出席してまいりました。

勉強会は幹事長の津島淳衆議院議員の開会挨拶に始まり、顧問の江渡聡徳衆議院議員の挨拶、事務局長の向山じゅん衆議院議員の進行により進められ、私から当町のこれまでの活動状況を報告させていただき、その後、意見交換を行ってまいりました。

なお、本勉強会には国土交通省からも鉄道局施設課及び道路局企画課道路経済調査室の担当者2名が出席されております。

引き続き、議員連盟や青森県今別町など、関係機関と連携しながら第2青函トンネル構想の実現に向けた活動を展開してまいります。

町の主な主催事業及び行事等については、別に記載してございます。

以上で行政報告を終わります。

教育行政報告

令和7年度福島町議会定例会3月会議の開催にあたり、定例会2月会議以降の行政報告を申し上げます。

1 学校教育について

(1) 町立学校の今後の在り方について

町立学校の在り方について、2月19日に吉岡小学校の保護者と懇談会を行い、2年後の令和10年4月を目標に、義務教育学校の新設についてご理解をいただきました。

本件について、2月25日の教育委員会議で報告し、3月4日には町長と教育委員による総合教育会議で了承されたところです。

今後は、福島小中学校の保護者や、吉岡地区の皆さまに説明会を開催する予定としており、義務教育学校の開設に向け準備を加速させてまいります。

(2) 高等学校について

令和7年度公立高校入学に係る変更後の出願状況が2月12日に公表され、福島商業高等学校は15名となりました。

新潮学舎については、14名の入居が予定されており、概ね計画どおりとなっております。

令和8年度においても、全国の中学生に対し、インターネットでのオンライン説明会をはじめ、札幌市・東京都での学校説明会に参加し、充実した学校生活や新潮学舎での快適な生活などをPRすることにしてまいります。

2 社会教育、青少年の育成について

(1) スポーツ・文化賞の表彰について

2月13日に福祉センターにおいて、令和7年度福島町スポーツ・文化賞の表彰式を開催いたしました。

今年度は、スポーツ活動関係で個人16名と3団体、文化活動関係で個人7名の計26件が受賞されました。

受賞された皆様には、今後の更なるご活躍に期待しているところ
であります。

以上で、教育行政の報告を終わります。

行事等報告書 (令和8年2月6日～令和8年2月28日)

○主な町主催行事等

月日	所管課	件名	内容	参加人数

○行事等

2月

日	曜	内容
6	金	
7	土	
8	日	衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査投票日
9	月	北海道町村会行財政セミナー(東京都)
10	火	トンネル技術研究発表会(札幌市)
11	水	
12	木	経済福祉常任委員会
13	金	定例会2月会議、渡島西部広域事務組合参与幹事会、百歳到達者伝達、スポーツ・文化賞表彰式
14	土	
15	日	
16	月	北海道漁港漁場協会役員会(札幌市)
17	火	北海道自治体情報システム協議会定期総会(札幌市)
18	水	北海道町村会総務建設常任委員会(札幌市)
19	木	特定地域事業協議会総会(札幌市)
20	金	地方創生推進会議、総合計画審議会
21	土	
22	日	
23	月	
24	火	
25	水	特別職報酬等審議会
26	木	渡島廃棄物処理広域連合定例会(北斗市)
27	金	渡島西部広域事務組合定例会
28	土	

普通建設事業の発注工事等・完成一覧表

番号	入札月日	契約(予定)	工事名等	契約相手	工(納)期	予定価格	契約金額